

学籍番号										氏名	
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----	--

学籍番号と氏名は丁寧に記載すること

「離散数学・オートマトン」確認テスト

2020/10/20

問 1 $n \in N$ に対する以下の公式を数学的帰納法を用いて証明しなさい。

$$\sum_{k=0}^n k^2 = \frac{1}{6}n(n+1)(2n+1) \quad (1)$$

解答例

1. $n = 1$ の場合、左辺は $\sum_{k=0}^1 k^2 = 1^2 = 1$ 、右辺は

$$\frac{1}{6}1(1+1)(2+1) = 1$$

となり、式 (1) が成り立つ。

2. ある n で式 (1) が成り立つと仮定し、 $n + 1$ についても成り立つことを示す。

$$\begin{aligned} \sum_{k=0}^{n+1} k^2 &= \sum_{k=0}^n k^2 + (n+1)^2 = \frac{1}{6}n(n+1)(2n+1) + (n+1)^2 \\ &= \frac{1}{6}(n+1)[2n^2 + n + 6n + 6] = \frac{1}{6}(n+1)(n+2)(2n+3) \\ &= \frac{1}{6}(n+1)(n+2)(2(n+1)+1) \end{aligned}$$

これは、式 (1) の $n + 1$ の場合である。

問 2 以下の関数または述語を再帰的に定義しなさい。

- $S(n) = \sum_{k=0}^n k \quad \forall n \in N$
- $F(n) = \prod_{k=1}^n k \quad \forall n \in N$
- $P(n) : \exists m \in N, n = 3 \times m$ (n が 3 の倍数の時、述語 $P(n)$ は真となる)

解答例

1. $S(1) = 1$, $S(n) = S(n - 1) + n$ for $n > 1$
2. $F(1) = 1$, $F(n) = n \times F(n - 1)$ for $n > 1$
3. $P(1) = F$, $P(2) = F$, $P(3) = T$, $P(n) = P(n - 3)$ for $n > 3$